

環境経営レポート



活動期間：2023年4月～2024年3月



群馬三菱自動車販売株式会社

(発行日：2024年6月1日)

1.環境経営方針

〔基本理念〕

私たちはかけがえのない地球を守ることが、人類共通の最重要課題のひとつと認識し、自動車販売、整備などの事業活動を通じて環境負荷を低減する為に全従業員一人一人が自主的、積極的に環境保全活動に取り組みます。

〔基本方針〕

環境保全活動を推進するにあたり、以下に主な活動項目を掲げ取り組みます。

1. エネルギーの有効活用と二酸化炭素の削減に取り組みます。
 - ①二酸化炭素排出量削減のため、使用電力削減・使用化石燃料削減・廃棄物の単純焼却の削減に努めます。
 - ②事業活動で発生する廃棄物は、発生を抑制するとともに再使用の向上に努めます。
 - ③限りある水は、使用量削減のため節水に努めます。
2. 環境活動の継続的改善を推進するにあたり、環境経営目標・環境経営計画を策定し取り組みます。
策定した目標・活動計画は定期的にあるいは必要に応じて見直します。
3. 事業活動において、環境に関わる法律・規制その他公的基準を遵守します。
4. 環境経営方針は、全社員に周知するとともに、環境教育を行い社員の環境に関する意識の向上を図ります。
5. 環境管理に関する情報は、社内外に公表し、地域社会とのコミュニケーションを図ります。

～ この環境経営方針は、社内外に公表します ～

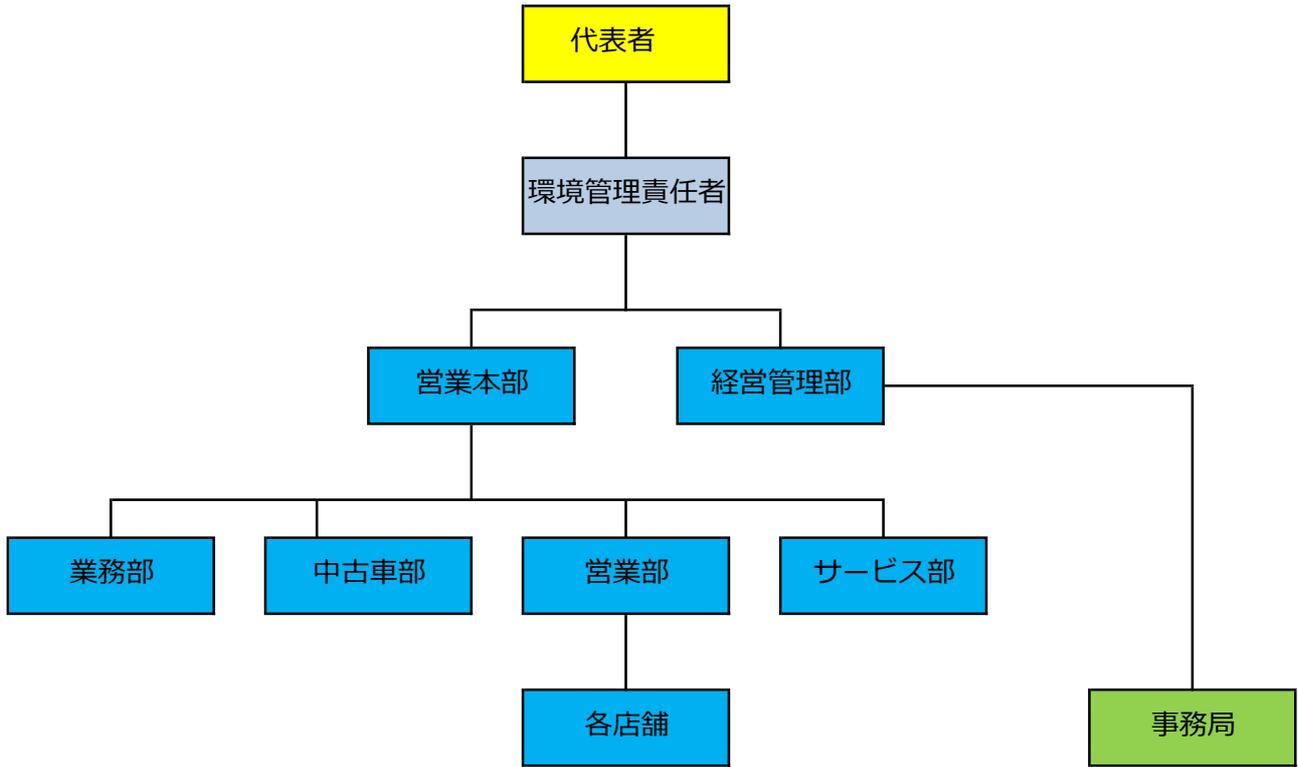
2019年10月1日

群馬三菱自動車販売株式会社
代表取締役社長 大崎 巖

2.事業活動の規模

1.事業者	群馬三菱自動車販売株式会社		
2.所在地	本社	高崎市小八木町1660	027-361-2222
	中央店	高崎市小八木町1660	027-361-2233
	前橋北店	前橋市荒牧町1-39-10	027-234-5151
	前橋南店	前橋市公田町669-3	027-265-2880
	前橋東店	前橋市野中町31	027-261-7272
	渋川店	渋川市半田1943	0279-25-0202
	桐生店	桐生市境野町2-776	0277-44-5812
	伊勢崎店	伊勢崎市連取町3024-12	0270-23-9722
	太田店	太田市石原町246-1	0276-45-1187
	館林店	館林市富士原町1097	0276-72-0192
	藤岡店	藤岡市本郷田中703	0274-22-2227
	富岡店	富岡市下黒岩600-4	0274-64-0711
3.代表者	取締役社長	大崎 巖	
4.設立	昭和27年9月1日		
5.資本金	3000万円		
6.事業の内容	新車・中古車の販売、整備・修理		
7.売上高	63億円（2023年3月期）		
8.従業員数	167名（2023年3月31日）		
9.対象範囲	群馬三菱自動車販売株式会社 全組織及び全活動		
10.連絡先	環境管理責任者	専務取締役 大崎司	
			TEL:027-361-2222
	環境事務局	経営管理部 椋澤久男	
			TEL:027-361-2222

3.エコアクション21実施体制



■役割と責任及び権限

- | | |
|-----------|---|
| 1.代表者 | <ul style="list-style-type: none"> ■責任と権限 当社の環境マネジメント活動に関するすべての責任と権限 ■役割 ①環境方針の策定
②環境管理責任者の任命
③環境マネジメントシステム実施に要する経営資源の提供 |
| 2.環境経営責任者 | <ul style="list-style-type: none"> ■責任と権限 環境マネジメントの推進に関する責任と権限 ■役割 ①環境マネジメントの要求事項の確立、実施及び維持
②目標及び実施計画の策定の確認
③マネジメントレビューの実施
④問題発生時の是正処置の評価 |
| 3.EA21事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ■責任と権限 当社の環境管理活動の確実な実行 ■役割 ①環境負荷データの集計
②共通文書、記録、マニュアルの作成
③環境マネジメントの実行窓口、実務全般
④環境教育訓練の推進
⑤環境レポートの作成
⑥環境関連法規等の取りまとめ及び最新情報の収集 |
| 4.各部門の責任者 | <ul style="list-style-type: none"> ■責任と権限 環境マネジメント実行に関する責任と権限 ■役割 ①環境活動計画実施の推進
②環境目標達成状況の確認
③社内外の環境活動報告に関する事項
④環境教育訓練の実行
⑤環境情報の入手及び提供
⑥問題点が発生した場合の是正処置等の実施
⑦緊急事態対応訓練の実施 |

4.環境経営目標とその実績

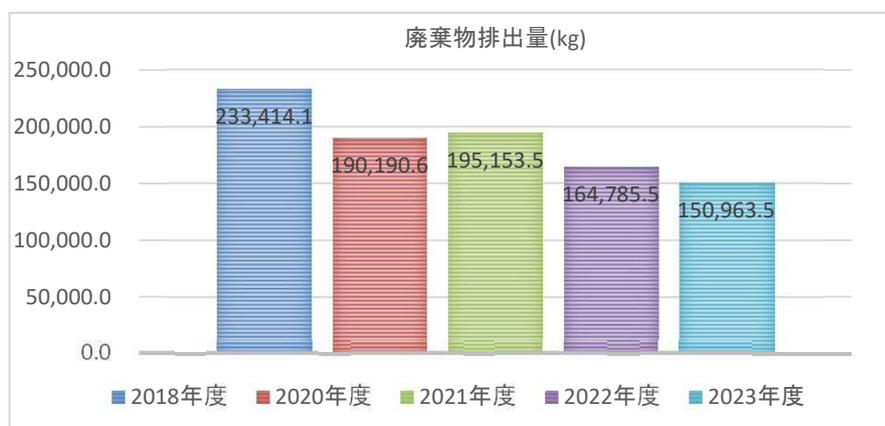
当社に於ける2022年4月から2023年3月までの環境負荷実績を把握し、
2023年～2025年迄の目標を下記の通り定め活動を開始しました。

- ① 環境目標とその実績 ※2023年5月より建替えの為、藤岡店活動なし
 * 購入電力の排出係数は、0.457kg-CO₂/kWh(東京電力2022年度実績)を使用しています。
 * 化学物質の使用はありません。

環境目標	基準値	今年度目標				中長期目標	中長期目標
	2022年度	2023年度				2024年度	2025年度
	実績	目標	目標値	実績	達成状況	目標	目標
売上100万円当たりのCO ₂ 排出量の削減(kg-CO ₂ /百万円)	82.14	2022年実績 に対して1% 削減	81.32	74.98	○達成	2023年実績 に対して1% 削減	2024年実績 に対して1% 削減
売上100万円当たりの廃棄物排出量の削減(kg/百万円)	27.19	2022年実績 に対して1% 削減	26.92	23.98	○達成	2023年実績 に対して1% 削減	2024年実績 に対して1% 削減
売上100万円当たりの水資源投入量の削減(m ³ /百万円)	1.30	2022年実績 に対して1% 削減	1.29	1.16	○達成	2023年実績 に対して1% 削減	2024年実績 に対して1% 削減
本業に関する項目としてエコタイヤ・エコバッテリーの販売(実数)	1,666	販売促進		2,056	○達成	販売促進継続	販売促進継続

② 主な環境負荷実績(実数)

	CO2排出量(kg-co2)	廃棄物排出量(kg)	水資源排出量(m ³)
2018年度	588,621.0	233,414.1	9,464.0
2020年度	532,303.0	190,190.6	8,956.0
2021年度	519,333.9	195,153.5	9,050.0
2022年度	497,783.3	164,785.5	7,892.0
2023年度	472,014.3	150,963.5	7,326.0



③ 主な環境負荷実績(売上100万円あたり)

	CO2排出量(kg-co2)/売上100万円	廃棄物排出量(kg)/売上100万円	水資源排出量(m ³) /売上100万円
2018年度	125.21	49.81	2.02
2020年度	122.77	41.81	2.07
2021年度	122.77	46.14	2.14
2022年度	82.14	27.19	1.30
2023年度	74.98	23.98	1.16



5.環境経営計画の取組みと評価

環境経営計画	環境経営計画の取組結果とその評価
1. 二酸化炭素排出量の削減 ①空調温度適正化・表示 ②照明・PC電源不要時のOFFの推進 ③エアコンフィルタ清掃の実施 ④エコドライブ推進 ⑤社用車の点検・整備 ⑥原因分析と削減方法の確立	○達成 ※照明のLED化が進んだ影響は大きい。 ※節電の呼びかけが従業員に浸透してきている。
	次年度の取組内容
	※照明全LED化に向けての活動。 ※さらなる節電啓蒙の実施。
2. 廃棄物排出量の削減 ①分別ルールの徹底 ②廃棄物置場の整備 ③産廃業者との契約書の確認 ④最終処分（リサイクル）の把握 ⑤原因分析と削減方法の検討	○達成 ※マニフェスト管理が適正に行われている。 ※廃棄物置き場の状態を適正に保っている。
	次年度の取組内容
	※引き続き分別を徹底し、廃棄物置き場の適正運用に努める。
3. 水資源投入量の削減 ①毎月のメータの確認(漏水防止) ②節水表示(手洗い場・トイレ) ③水使用量の把握 ④原因分析と削減方法の検討	○達成 ※活動を通じて従業員の意識が確立してきた。
	次年度の取組内容
	※定期的な確認作業の実施。
4. 本業に関する目標 エコバッテリー・エコタイヤの販売促進 ①従業員への勉強会・啓蒙 ②顧客への提案・販売促進 ③新規エコ商品の情報収集	○前年比123%増 ※提案、販売促進力が上がってきた。
	次年度の取組内容
	※積極的な提案販売を継続。

6.環境関連法規制の遵守

① 当社に適用となる主な環境関連法規

法規制等の名称	遵守事項	遵守状況
水質汚濁防止法	特定施設設置届	遵法
下水道法	特定施設設置届	遵法
浄化槽法	法定検査実施（11条検査）	遵法
廃棄物処理法	委託基準（契約書・許可証）、マニフェスト交付・保存及び交付状況報告	遵法
フロン排出抑制法	簡易点検の実施、点検等の履歴の保存	遵法

② 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

環境関連法規等の違反はありません。

尚、環境関連に関する起訴及び近隣からの苦情等は、過去3年間ありませんでした。

7.代表者による全体の評価と見直し・指示

環境負荷全てにおいて目標・実数共に削減できているが、藤岡店の建て替えの期間（2023年5月より2024年8月まで）中央店に合流していて、藤岡店としての活動がなかった事は考慮しておかなくてはならない。

照明についてはまだLED化の余地があるので、計画的に進めていく必要がある。

引き続きEA21活動を全社員で取り組んでもらいたい。